

☆ 早春の湿地観察会を行いました（2月19日） ☆

大雪の直後でたくさんの雪がまだ残る中、6人の参加者で、早春の湿地に産卵するアカガエル類の観察を行いました。せら夢公園には、ニホンアカガエルとヤマアカガエルの2種類が見られます。他にもヒヨセで冬越しするツチガエルのおたまじゃくしや外来種のウシガエル等も観察できました。



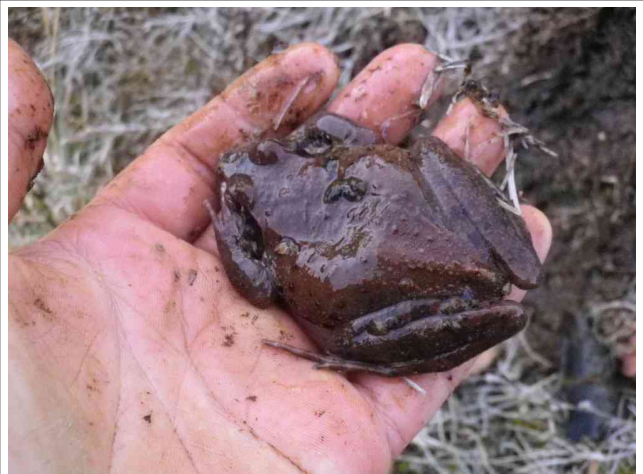
2月の第3週目に産卵されたアカガエル類の卵塊
1つの卵塊には、約1,500個の卵が入っているそうです



2月の第2週目に産卵された卵塊
ゼリー状のかたまりが緩んできています



ニホンアカガエルのメス
たくさんの卵を抱えて、おなかが大きくなっています



ヤマアカガエルのメス
ふだんより体色が赤黒くなっています



ニホンアカガエルのメス
腹側が鮮やかなオレンジ色に変わっています



ヤマアカガエルのメスの腹側
あごの下の黒い斑点模様は、ヤマアカガエルの特徴です